

鳥栖市教育委員会 議事要旨

1 会 議 名

教育委員会 7 月定例会

2 開 催 日 時

平成 30 年 7 月 11 日（水）9 時 00 分開会 10 時 22 分閉会

3 開 催 場 所

鳥栖市役所 3 階第 1 委員会室

4 会 議 の 公 開

一部非公開

5 出 席 委 員

天野教育長、古澤委員、吉原委員、戸田委員、副田委員

6 出席事務局職員

白水教育次長、江寄教育総務課長、平川学校教育課長、山津生涯学習課長兼図書館長、中島学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事、古賀学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事、竹下生涯学習課参事、立石学校教育課長補佐兼学校教育係長、原学校教育課長補佐兼学校給食センター所長兼学校給食センター係長、八尋生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長、眞子教育総務課総務係長、久山生涯学習課文化財係長、栗山生涯学習課図書係長

7 傍 聴

0 人

8 経 過 報 告

6 月定例会以降の経過報告

9 議 事 録 承 認

6 月定例会の議事録承認

【承認】

10 議事及び審議結果

なし

11 協議報告事項

（１）教育プランの進行管理について

（２）いじめ問題対策委員会について

12 今後の予定等

教育委員会関連の主な行事について報告

13 次回会議予定

教育委員会 8 月定例会 平成 30 年 8 月 8 日（水）9 時から

○天野教育長

それでは皆さんおはようございます。先日の県の教育委員会連合会総会及び研修会、委員さん方本当に疲れ様でございました。

西日本豪雨の死者が今日のネットで見まして162名というふうなことで、もう未曾有の大被害と。被災の状況をみると、本当に言葉を失ってしまうような状況だなというふうに思ってます。鳥栖市の方では、今回の大雨豪雨による特別警報を踏まえて、初めて市内小中学校12校全てが避難勧告による避難所設置というようなことを行いました。教育委員会の職員も一生懸命頑張っていたんですけど、小中学校合わせて47名ほどの方が避難してあったというふうなことを聞いております。広島、岡山の今の状況を見たときに、長期に学校が避難所になるということもあるので、これは北部豪雨とか熊本地震のときもそうでしたけど、そういったときの対応の仕方についてもですね、どのようにやっていくのかということでこの前臨時の校長会を開いてその辺のところ話をしておりますけれども、今後しっかり研究していきたいというふうに思ってます。

梅雨が明けて本当に猛暑で、昨日鳥栖市は37度ということで本当にすごい暑い中ということになってますけど、1学期もあとわずかということになりました。こういう中で一番心配されるのが熱中症ということで、中体連の方ですね。いよいよ今週の土曜日と、それから来週の土日というふうなことで行われます。しっかりその辺については、注意喚起をしていきたいというふうに思ってます。

あとわずかです1学期も終わるということで、大きな事故等もなくですね、このまま進んでいったらというふうに願っています。本日はですね、実は委員会終了後に勝尾城葛籠城の史跡見学ということを計画しておりましたが、ちょっと大雨等の片づけ等もある中ではできないだろうということを含めて、延期ということでありまして、非常に残念ですけど次回に延ばすということでもよろしくお願ひしたいと思ひます。

それでは、ただいまより教育委員会7月の定例会始めます。それでは経過報告をお願いします。はい、江寄課長。

○江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございます。それでは経過報告等につきまして、何か御質問等ありましたらお願いいたします。はい、吉原委員。

○吉原委員

はい。寄附についてということで、毎月のようにですね、寄附をいただきまして本当に感謝するところでございます。公にできないということで匿名ということで、当然名前は載せられない、発言もできないということでしょうが、以前古澤委員からも指摘があったように、委員の中だけにメモ紙でもいいですので、寄附者の方の名前を教えてくださいと、もし知り合いだった場合にですね、声かけができますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。

○天野教育長

はい、江寄課長。

○江寄教育総務課長

その部分につきましては寄附者の方の御意向ということもございますので、今後検討させていただきます。

○天野教育長

はい、それではようございますでしょうか。はい、では次に行きます。戸田委員。

○戸田委員

すいません、一般質問で出ておりますパソコンについて、ちょっと追加で説明をいただきたいと思うんですけども、関連する質問が二つあったと思います。小中学校におけるパソコン、最近学校訪問等をさせていただいて、先生方が授業で積極的に活用されているのが大変すごいなと思いながら拝見させていただいてるんですけども、現状、このパソコンに関して小中学校で抱えている課題みたいなものがあるのかどうか。具体的には二つあって、ここであるのは情報セキュリティ上の問題、いかなる課題があってどういうふうに認識しておられるのかというのが一つと、あともう一つ、先生方が仕事をしていく上で、十分な情報環境があるのかどうか。それについての現状認識、現状についてちょっと教えていただきたいなと思います。

○天野教育長

はい、平川課長。

○平川学校教育課長

はい。今のお尋ねでございますが、まず学校の方では電子黒板を配置しております、それに付属する電子黒板用のパソコンを専属では設置をしております。校務用のパソコンを、ネットワークは同じなんですがユーザーを切り替えて使っているという状況がございます。これについては、ユーザー切り替えを忘れてしまった場合は、情報漏えいの可能性も否定できないというところから、電子黒板用の専用のパソコンを設置することが望ましいというふうに認識をしているところがございます。一方、電子黒板を導入いたしまして、3、4年経過をしているところでございます。これについて、使えばやっぱり悪くなりますので、今後どうしていくか、その辺の整理もした上で、電子黒板用のパソコン、専用のパソコンの設置については二つ同時ですね、考えていかなければならないなというふうに考えているところでございます。

○戸田委員

もう一つ、日々の公務で使われるパソコンの現状について。

○平川学校教育課長

失礼しました。先生方は県の方のですね、校務支援システムの「SEI-Net」というのがありますので、それを利用して効率化を図ったり、業務の簡素化を図ったりということでさせていただいております。ただそれにより、逆にですね、報告等が迅速に求められたり、量が増えたりということを懸念をしているところがございます。そこについては、これまでの蓄積されたデータとか資料等を活用して、教材にしても共有化を図ったりと、工夫を各学校していただいております。以上でございます。

○天野教育長

はい、戸田委員。

○戸田委員

すいません、後半の方、環境というか、例えば台数的には十分設置されているというふうな理解でよろしいでしょうか。

○天野教育長

はい、平川課長。

○平川学校教育課長

はい、失礼いたしました。教員一人一人にですね、常勤の講師も含めまして、市のほうから校務用のパソコンを提供しております。そのメンテナンスについても、

市の情報政策課のほうで管理をしていただいております。非常勤の職員につきましては配置しておりません。一応、整理としては常勤の職員については、1台ずつ配置をしているというところでございます。以上です。

○天野教育長

はい、古澤委員どうぞ。

○古澤委員

4ページの、古賀議員さんの通学路についてということでお尋ねがあっておりますけれども、この分に関連しては1年以内の議会の質問の中にも、例えば交通安全対策として信号機の設置の件とか、路側帯の消えかかっているラインを引き直すというような御意見等もあっておりました。子供の安全確保という観点からは特にマウンタップ方式の歩道が整備されている箇所なんかについては、比較的安全性は保たれていると思いますけど、通常の一般の道路の中でラインだけで区画されている路側帯なんかについては、消えている部分なんかは、車がはみ出して歩道寄りの方に来ないとも限りません。どちらかという、歩道を整備されている箇所よりも、そういうラインだけで区画を分けているところの方が、必然的に多かろうと思っております。教育委員会としても、8月ぐらいにマナーアップか安全チェックみたいなのが確かされてると思うんですけど、その都度気付かれた点についてはですね、早めに担当課のほうに要望等出していただけたらと思っております。当然、所管課も計画的に随意契約かなんかで、地区割かなんかで、年2回ぐらいやっているのかなって思うんですけども、本当に消えかかっていたり消えている箇所が多いです。それと、中央のラインなんかも消えているところが多いし、横断歩道も消えかかっているのいいのと思うところが、街なかでもたくさんあります。特に交差点なんかは車が勢いよく出ていくからでしょう、横断歩道も停止線も消えているところが多々ありますので、こういったのはいろんな信号機をつけるとかいうのも大事ですけど、それよりも通常の経費、維持管理の中でやっていくのが大事かろうと思います。積極的に学校区の中でそういう気づかれた箇所があったら、要望していただけたらと思います。これは要望でございます。

○天野教育長

平川課長。

○平川学校教育課長

ありがとうございました。この一般質問の中でもお答えをさせていただいたのですが、年に1回、各小学校区ごとに安全点検を行っております。そこには道路行政関係者、PTA関係者、地区の区長さん等の関係者、警察等も入りまして、学校も当然入りまして、各学校から挙げた危険箇所を点検しておりますが、そのときのみならず、危険箇所として気づいたところがあれば、順次学校に挙げていただいて、教育委員会を通じて、担当課の方に情報提供して依頼をすることとしております。以上でございます。

○天野教育長

はい、ありがとうございました。実際、うちの方の担当は古賀参事がですね、道路等についての対応を行ってまうけど、直近で行ったことについて何か感想等あったらお願いします。

○古賀学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事

はい。今現在3校が済んでおりまして、3校大雨等のために延期をしているところです。今現在先ほど御指摘がありましたライン等の消えかかりとかそういったところについてもですね、実際に現場に行って各課と話をし、その線が一体何の目

的でついているのか、本当にその線が必要なものなのかどうか、中にはもう必要はないというふうなところもございました。ただ、地域としては消えかかっているところから、やはりそれはどうだろうかと、要らないものだったら消してほしいというふうなところも挙がってきておりますので、そういったことも含めて市の維持管理課、それから警察、県道については県の土木課なんですが、県の土木課の担当者についてはですね、市道のみであっても必ず来てくださってます。その中で意見を交流し合って、どうしてもハード面で対応できないところについては、学校に指導としてお願いをしながら対応しているところです。以上です。

○天野教育長

はい、ありがとうございます。というところですが、他にいいでしょうか。はい、ありがとうございます。

それでは次にいきます。議事録承認ということで、議事録承認につきましては別冊になっておりますが、こういうふうにまとめていただいております。何かありましたら、事務局までお願いしたいと思っておりますけれども、議事録について御承認いただいておりますでしょうか。はい、ありがとうございます。

では次にいきます。最初は議事の方で一つ準備をしておりましたけれども、議事のほうでキャンセルということになりまして、続いて、協議報告事項に入ります。それでは、教育プランの進行管理についてお願いします。はい、江寄課長。

○江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

○平川学校教育課長

(資料に基づき説明)

○江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

○平川学校教育課長

(資料に基づき説明)

○山津生涯学習課長兼図書館長

(資料に基づき説明)

○久山生涯学習課文化財係長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございます。それでは第1四半期のスタートをきったというふうなことで、実績の報告をしていただきました。意見質問等ありましたらお願いします。はい、古澤委員。

○古澤委員

はい。直接今回の教育プランの進行管理には関係のない発言をいたしますが、学校給食関係です。6月の後半の方に、この第1四半期の計画には上がっておりませんが、アレルギーをお持ちの保護者の方を中心とした勉強会をなさいました。私も参加させていただきましたけど、議会からもかなりの数出席をされておりました。その中で、保護者の方の心配事、不安、いろんな思いを生の声をしっかりと聞いたのはよかったかなと思ってます。それと、皆さんまずは感謝ということでお話をされておりました。給食センターの役割がいかに大切なものであるかというのを再認識できたかなというふうに感じております。特に管理職の方は、こういう難しく問題が多そうな研修会とかは先延ばしにしたり、できたらしたくないなという思いがある中で、今年から異動されて3ヶ月経つか経たないかのうちにこれだけのこ

とをされたのは、立派だなというふうを感じたところです。

それと、最後に発言がありました勝尾城、この取り組みについては今まで私3年近く委員をさせてもらってますけど、割と普遍的なという上品な言い方ですけど、あまり変わり映えのしない対応が多いなというふう感じていた中では、これはすごいことをされたなと思ってます。お尋ねしようと思ってたらちゃんと説明の中で、参加者からのこういうアイデアがありましたというような、これはやっぱり開いてからでないと思ってこないです。自分たち職員がよくしていこうと思って机上でいくら考えても、やっぱり現場を知ってある方、初めて参加された方、触れた方、そういう方からの生の声というのは非常に大切だなと。特にあのバスの意見なんか、例えば通常であればどこ行きくらいしかないのが、交渉次第で正面は無理でも後ろの方に勝尾城方面とか実現できればいいなと。今日私の前を西鉄のバスが誰も乗せずに通ってたんですが、サガン鳥栖を応援してますと書いてありました。これ福岡では当然違いうだろうなと思いながら見てましたけど、もっとそういったのもですね、せっかく出たアイデアですから、活かせる範囲でどんなかしていただければと、これも要望で回答は要りません。

○天野教育長

本当にお褒めいただきましてありがとうございます。アレルギー関係についてはですね、こういった形で今各地区のPTA、4つの校区でのPTAとの懇談会の方でもこれをメインに話をして続けておりますけれども、原センター所長、3ヶ月ほどたったところでこの件について何か感想等あったらお願いします。

○原学校教育課長補佐兼学校給食センター所長兼学校給食センター係長

はい。まずは、今回の資料の中で行事予定にその分の、6月25日に開催しました食物アレルギー対応食説明会の項目が落ちていたこと、申し訳ございません。まずお詫びを申し上げます。私、着任しまして3ヶ月経過しまして、食物アレルギーは現場の方から最初に言われた部分でございました。もともとは給食センターとしては32年度からの見直しを考えていましたけれども、子どもの安全を考えるならば31年度からに前倒しをすべきだろうという御意見をいただいたというふうに、それは教育委員会内部からいただいたというふうに伺いまして、これは早速かからなければならぬというふうに思っ取り組んでまいりました。まず驚かされたのは食物アレルギーのある児童の多さとエピペンを持つ児童の多さです。安全を確保するためには1日でも早くということで取り組んでまいりました。給食センターには他にもまだまだやるべきことはございます。御指摘をいただいている分では、調理作業マニュアル、調理の基準となるものですね。これはアレルギー対応だけではなく全ての調理につながるものですが、こういったものも整備が不十分というような部分がございましたので、まだまだなすべきことはたくさんございますので、皆様方の御協力をいただきたいというふうに思います。よろしくお願いします。

○天野教育長

はい、ありがとうございます。

先ほど久山係長から報告がありましたが、勝尾城関係でもいろいろとすばらしいアイデアを出していただいて、非常に期待もしているということでよろしくお願いします。他に。はい、副田委員。

○副田委員

はい。図書館機能の充実というところで要望も含めてお尋ねですが、ブックスタートのような形で赤ちゃん向けおはなし会「とっとのめ」というのがございますが、そのときにベビーマッサージを一緒にするというような、そのような企画は今まで

ございましたでしょうか。ちなみに、ベビーマッサージというのはオイルを塗って赤ちゃんをマッサージするというものなのですが、私の知り合いが実はしておりまして、非常に若いお母様方に好評だそうです。赤ちゃんが泣いて、その泣きがとまらないときに、このつぼのようなどころがあるようなんですね。そこにオイルを塗ってあげてマッサージをすると赤ちゃんがとても気持ちよさそうに眠るとか、あとスキンシップにつながるといことで、ブックスタートと一緒にベビーマッサージを若いお母様方に指導といいますか講座を体験していただくと。そうすると、次回もここでそれを習いたいなということで足を運ばれる若いお母様がとても増えたということ伺いました。ですからもしかしたら「図書館＝本」という固定概念が強いところがあるかと思いますが、そのところで生涯学習の基盤ともなる図書館を皆さんに活用していただいて足を運んでいただくためには、そのところから、

「図書館＝本」ではなくて、ベビーマッサージもあるよ、であったり、あるいは登録制度のようなものがあるかもしれない、私は手芸が得意なだけとか、自分は工作が得意なだけとかそういうふうな賜をお持ちの方の登録を図書館の方でしていただいて、子供たちにお話をするときに、このような指人形あるいは布の紙芝居を作る方を募集していますとか、その指導者をついていうふうに本イコールというところの概念を外して、そのようなどころからつながりが出て行くと非常に図書館の裾野が広がるのではないかなというふうに思っております。いかがでしょうか。

○天野教育長

はい、栗山係長。

○栗山生涯学習課図書係長

はい、御意見大変ありがとうございます。図書館で行っております赤ちゃん向けのお話会「とっとのめ」の中では、保育士の資格を持つ方に講師として来ていただいております。その中では、単に本の読み聞かせだけでなく、手遊びであったりとか全身を使った軽い運動なんかも当然取り入れております。ただ、今おっしゃっていただきましたベビーマッサージにつきましては、私も不勉強で存じ上げておりませんでしたし、実際講師の方が指導されているところも見たことはございません。この分につきましては持ち帰って、こういうアイデアをいただきましたがどうでしょうかということ、講師の方と話をしたいと思っております。それと図書館を本だけではなく生涯学習の拠点っていうか、いろんなことで使うように、積極的な活用をするように、登録制度っていうのはどうだろうかということにつきましても、図書館ではいろんな関連団体の方々に話をして講師として来ていただいたりいろんな講座等も行っておりますが、一般の方々からも手を挙げてもらって得意分野で發揮していただきまして、本当に市民の方が図書館を自分の施設であるかのように、身近に感じていただけるような施設づくりにつなげていきたいと思っております。今いただきました御意見は図書館に持ち帰りまして、他の職員とも、また「とっとのめ」の講師の方々ともお話をし取り組みをしていきたいと思っております。どうもありがとうございます。

○副田委員

はい、ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

○天野教育長

はい、他に委員さんようございましょうか。吉原委員。

○吉原委員

はい、ちょっと二点だけあります。5番と7番で5番の方ですね。「教育環境」の中で働き方改革もありまして、今回からパソコンによる勤務時間の把握というこ

とでされてあります。先日学校の管理職さんたちとの話し合いがありました。あのときちょっとお話をさせていただいてるんですが、校長先生は自分が押し忘れることがあると。そういうこともありまして、押し忘れというのは基本的にあまりよくないことですので、その辺を徹底して押し忘れがないかどうか再度確認されてですね、徹底された方がいいと思います。次に 7 番の「家庭・地域」との連携ということで、コミュニティ・スクールを基里校区で先行してされてあります。他の地区もそうなんですが、ここにも書いてありますようにまちづくり推進協議会との連携ということで、先行してまちづくり推進協議会がもう数年開催されてですね、数年というかもうかなりなっております。実際今の段階でコミュニティの地区で話し合ってる中で、まち協との連携がもし把握されてある程度でどの程度進んでいるのか、最初が肝心だと思いますんでですね、ちょっとその辺分かれば、分かる範囲で教えていただきたいと思います。

○天野教育長

平川課長。

○平川学校教育課長

はい、基里小学校の学校運営協議会の方にはまちセンからの方も入っております。それと、4月26日の学校運営協議会の基里中学校の方ではですね、どの市内のどこの地区でも、その中学生が地区の文化発表会でいろんな、例えば司会進行してみたりだとか、何かで参加をしている場面があるけど基里はないというようなことだったんですね。「地域の力を学校へ、学校の力を地域へ」というようなキャッチフレーズもありますので、その辺は基里の方でも他地区と同じようにですね、子供たちが発表をする場とか、そういうお手伝いをする場、例えば、その地区の運動会とかですね、そういうようなときにも子供たちが例えば用具係で出るとか、進行のアナウンスをするとか、国旗をもって行進するとか、そういう場面があるのかどうかわかりませんが、地区の中学生もきちっとやっているなあというようにところを見せたりできると、地域の中の子供という意識を地域の方も持っていたけるんじゃないかなというふうに思っております。意見としてはその文化発表会の中で地域の子供たちが参加したり、お手伝いできたりするような場面があればなというような御意見が出ておりましたので、そういうところも踏まえて今後、実現に向けて協議を進めていっていただくものと期待をしてるところでございます。以上でございます。

○天野教育長

はい、ありがとうございます。吉原委員いいですかね。鳥栖ならではのといえますかね、鳥栖市の特色を出すコミュニティ・スクールというのはまち協との連携といいますか、意見交換も含めてですね、非常に大事だろうということで前からそういうことで合意して、学校運営協議会の中に入っていただくというふうな形をとってます。今課長が話したように、一つの視点としてやっぱり双方向でやるべきことであって、どちらかというとも今も支援をどんどん受けてるんですけど、学校としては各地域のために何ができるかということで考えると、今出たような具体的なものも出てくるということで、まち協の方もそういったことを要望してあるということも聞きましたので、しっかりと深めていきたいというふうに思ってます。よろしく願いしておきます。以上です。他はようございますでしょうか。

それでは、次に協議報告事項（2）いじめ問題対策委員会についてを議題といたします。この議案につきましては個人に関する情報が含まれておりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条の第7項の規定に基づき非公開とし、

後ほど審議することを提案いたしますがいかがでしょうか。賛成いただける方は挙手をお願いしたいと思います。はい、ありがとうございます。それでは3分の2以上の賛成をいただきましたので、この議案については後ほど非公開ということで審議をいたします。それでは今後の予定について事務局より説明をお願いいたします。はい、江寄課長。

○江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。今後の予定について何か御質問等ありましたらお願いします。はい、古澤委員。

○古澤委員

この会議が始まる冒頭、雑談の中でお話はしておりましたが、このスケジュールの記載の項目については、例えば7月の18日なんかには三神地区の研修会、これは我々だけだからどうかなと思わなくもないんですが、出席することでもあるので可能であれば記載していただけたらと思います。8月6日の三神地区の教科用図書、これも学校生徒に関わる部分でもあるので、こういう関係についても御案内していただけたらどうかなというふうに思います。

○天野教育長

はい、ありがとうございました。御指摘本当にありがとうございました。それについては、入れていくようにしたいというふうに思っております。他に。はい、山津課長。

○山津生涯学習課長兼図書館長

はい。先ほど青いチラシをお配りしたと思いますけれども、佐賀県では8月は同和問題啓発強調月間となっております。県内各地で講演会を行っておりますけれども、鳥栖市におきましては、8月24日13時30分から鳥栖市民文化会館の方で松村智広さんによる講演会を行いますので、もしお時間がございましたら、御来場いただきますようよろしくお願いをいたします。以上です。

○天野教育長

はい、ありがとうございました。他にはいいですかね。はい、それでは以上で公開による会議を終了いたします。

次に、協議報告事項(2)いじめ問題対策委員会について、非公開で審議をいたします。鳥栖市教育委員会会議傍聴人取締規則第6条の規定により、傍聴者は退席をお願いします。関係しない事務局職員についても退席していただくようお願いします。

(傍聴人及び関係しない事務局職員は退席)

(非公開の協議報告)

以下の協議報告事項については非公開 協議報告事項(2)いじめ問題対策委員会について
--

(非公開の協議報告終了)

○天野教育長

これもちまして、6月の鳥栖市教育委員会定例会を終わります。皆さんお疲れさまでした。ありがとうございました。